

これまでの経緯

JHA指導者資格保有義務化

目的

ハンドボール指導者の資質向上

ねらい

- ・ 学び続ける姿勢「学ぶことを止めたら、教えることを辞めなければならない」
- ・ インテグリティ教育の徹底
- ・ 指導者を守り、ハンドボール競技を守る

2025年度 ビギナーコーチ未取得チームへの対応

(1) ビギナーコーチを受講できる期間は4月から7月までとする

- ※ 8月に入っても資格認定を受けた役員がいないチーム（ビギナーコーチを取得した指導者がいないチーム）は、原則、**それ以降の大会に参加することはできない**
- ※ 7月末までに各チームは、MY HANDBALLを使ったチーム登録を行う際、当該役員の取得資格の入力を済ませる

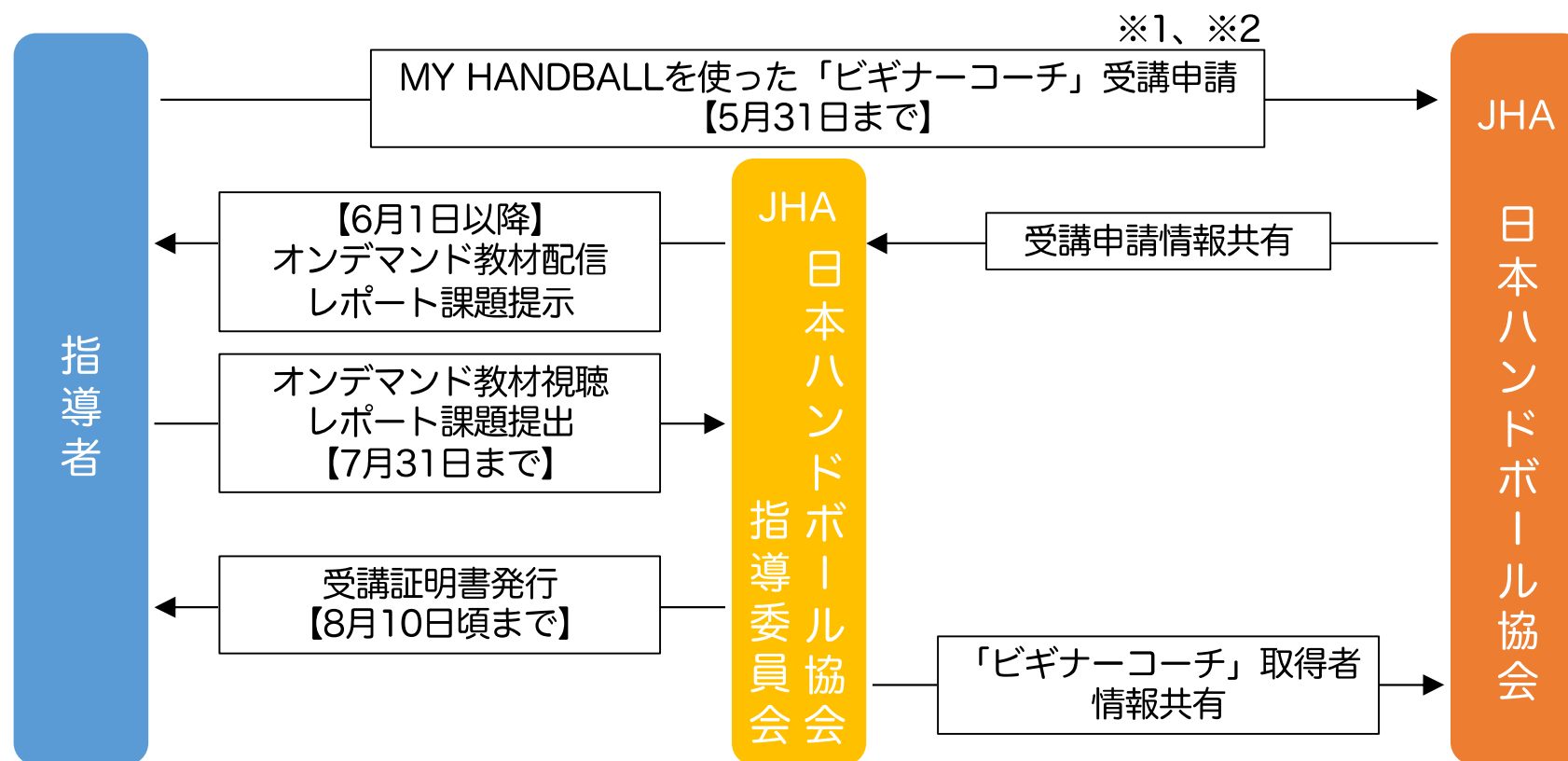
(2) 2024年度にビギナーコーチを取得した者が所属しているチームは「チーム登録金」を2,000円追加して支払う

- ※ 2024年度にビギナーコーチ取得者を置かなければならなかったものの、その対応をしなかったチームは「チーム登録金」を4,000円追加して支払う
- ※ 2024年度には①JSPO公認資格保有者がいた、②ビギナーコーチ取得者がいたが、そのチーム役員の転勤などにより、新たにビギナーコーチ取得者を置く必要のあるチームは「チーム登録金」を2,000円追加して支払う

(3) 確保したお金は主に以下のために使う

- ・ 受講者とのやりとりを担当する者の人件費（2024年度は1名 🖐️ 2025年度は2名）

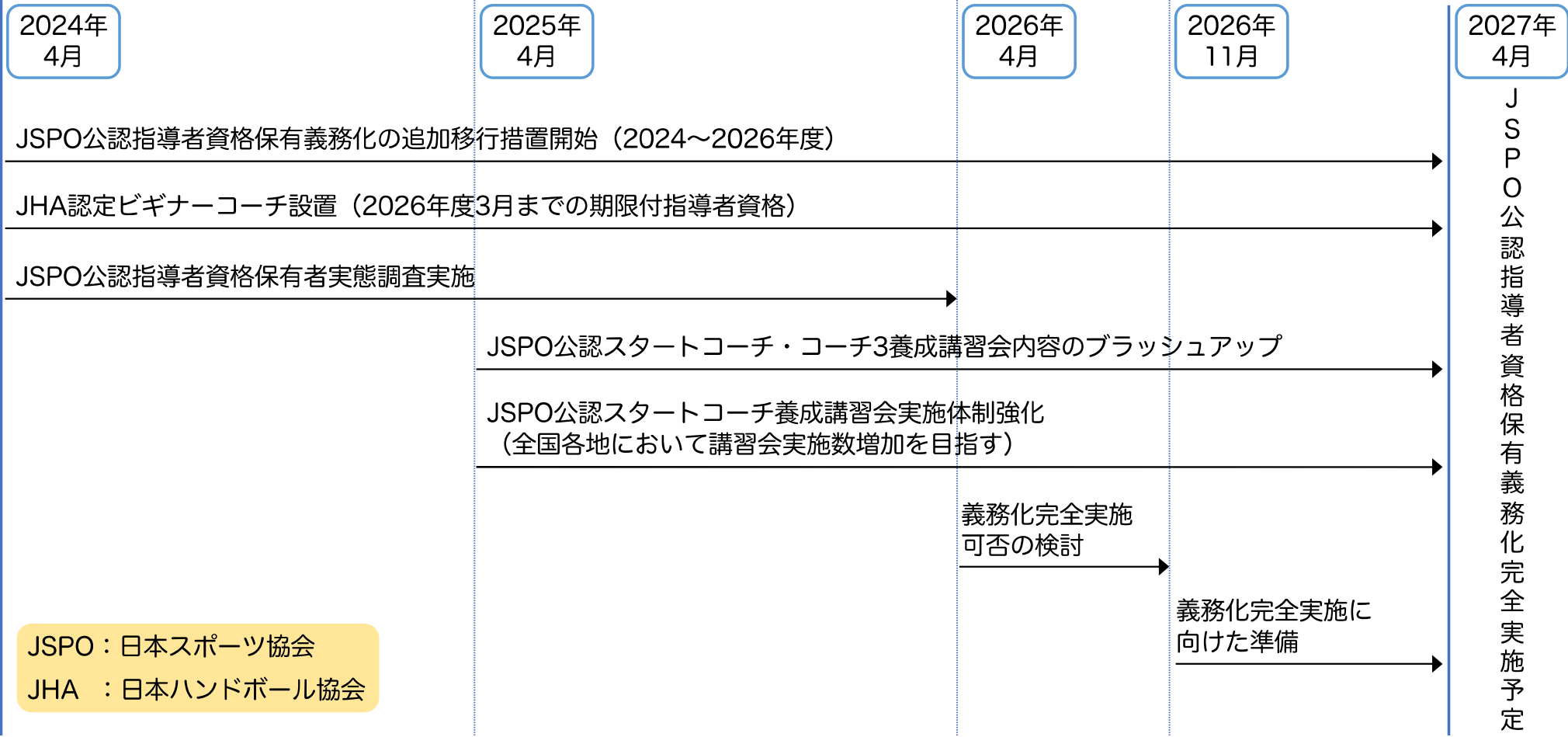
【2025年度版】日本ハンドボール協会認定ビギナーコーチ取得までの流れ



※1 MY HANDBALLにおいて当該指導者の資格情報を登録する際に、「ビギナーコーチ(取得予定)」を選択するとビギナーコーチの受講申請が完了する

※2 2025年度に日本スポーツ協会公認指導者資格保有者を登録できないチーム（ビギナーコーチ取得者またはビギナーコーチ取得予定者しか登録できないチーム）は、チーム登録金を2,000円追加する
また、2024年度に日本スポーツ協会公認指導者資格保有者、ビギナーコーチ取得者のいずれも登録しなかったチームは、さらにチーム登録金を2,000円追加する

JSPO公認指導者資格保有義務化の追加移行措置の流れ



認定ビギナーコーチのオンデマンド教材内容

1. プレーヤーズセンタード（船木浩斗（JHA指導委員長））
 - 👉 プレーヤーズセンタードの全体像
 - 👉 コーチング哲学
 - 👉 ティーチングとコーチングとの違い、コーチングスタイル
2. スポーツインテグリティ（三輪一義（JHA前指導普及本部長））
 - 👉 スポーツにおける正しいこと
 - 👉 スポーツにおけるハラスメント